

土田小学校 交流会

11 月 14 日 (月)

地域支援グループ 柿元章吾

毎年恒例となっている土田小学校 3 年生 3 クラス 108 名との交流会。今年は、身近な自然で遊ぶ「ふれあいタイム」を行う前に、次週登る鳩吹山の事前学習ということで、ともの会の柿元と高島代表が、鳩吹山の魅力やともの会の活動について「鳩吹山の話」として講話を行った。最後の質問タイムでは最終盤次々と質問の手が上がったが、時間切れで残念であった。



プロジェクターで資料を投影し講話を行う

その後は、「どんぐりごま作り」「10 円玉みがき」「葉っぱに手紙書き」と、3 つのワークショップを行った。ともの会からは 13 名のサポーターが参加。

それぞれのブースで子供達の歓声が上がり、大いに楽しんでいただいた様子。ともの会のメンバーも子供達とのふれあいで若返ったようだった。



どんぐりごまで遊ぶ子供達

鳳来寺山 山行

11 月 16 日 (水)

登山グループ 白井清水

11 月定期山行は、22 名の参加を得て愛知県新城市の鳳来寺山 (695m) に登った。朝は冷え込んだが、次第に暖くなり風もなく絶好の登山日和となった。

登山口の駐車場に 8 時到着。先ず

は東照宮にお参りし登山開始。日光東照宮と久能山東照宮に並び三大東照宮に数えられるだけあって荘厳な雰囲気漂っていた。

東海自然歩道に指定された登山道は、岩場や木の根がのびた登りが続く。鷹打場、天狗岩等で展望を楽しみながら程なく山頂到着。鳳来寺本堂まで下って昼食とした。

午後は、オプションルートの「胎内くぐり」も体験できた。狭い洞穴をくぐりぬけ美男美女に生まれ変わり、最後の名物階段を下った。途中にある樹



展望台鷹打場にて

高約 60m の傘杉は、全国第三位の高さということで、その立ち姿に圧倒された。そして、国指定重要文化財の陽明門をくぐると長い階段も終わり、無事に登山を終えた。駐車場に着くと紅葉が出迎えてくれた。



長い階段を下る一行

土田小学校 鳩吹山登山支援

11 月 22 日 (火) 9 時 30 分～12 時 00 分

地域支援グループ 柿元章吾

朝は霧に包まれていたが、登山開始の頃には、秋晴れの晴天に恵まれた、鳩吹山登山であった。3 年生 108 名、教員 5 名。ともの会からは 10 名が参加し、児童の登山をサポートした。

子供達は手にした袋にどんぐりや紅葉した落ち葉を詰め込みながら楽しそうに登った。

小天神では、恒例の土田小グラウンドで待機した先生や児童たちとの交信。何度も声を合わせ「やっほー!」。御嶽山はもちろん乗鞍岳も望む好天の中、楽しく安全に登ることができた。



可児市街、土田小を望む小天神での展望。遠くに雪をまとった御嶽山がくっきりと見えた

枯れ木の伐採作業

11月24日(木) 9時～11時

環境保全グループ 吉田博行

秋晴れの作業日和に会員 17 名で、位置表示板「西山 40～西山 80」間の枯れた松の木を 8 本伐採する作業を行った。

チェーンソーを駆使して、手慣れたもので、倒したい方向へ力を合わせてロープを引き、倒した木の枝はノコギリで切り、幹は玉切りにして、それを登山道の脇に整理したりと、とにかく手際が良い。

登山者の安全を確保するために、笛を吹いたり、力を合わせてロープを引いてくれたりした 7 名の女性の方、助かりました。9 時から 11 時までの作業であったが、怪我人も無く予定していた作業を終えることができた。



幹にロープを掛けチェーンソーで伐採

もみじ祭に協力

11月26日(土) 27日(日) 9時～15時

事務局

可児市観光協会主催のもみじ祭りが、可児川下流域自然公園で 2 日間にわたり開催された。様々な楽しいイベントが行われた。



押し花でしおり作り体験は大好評

ともの会もコロナ感染対策を徹底して、押し花を使ったしおり作りの無料体験コーナーを設け、祭りに協力した。初日は朝方の雨で出足が鈍り、しおり作り体験者は 110 名と少なかったが、2 日目は晴れて暖かく 180 名の体験者があり、大忙し。2 日間で延べ 43 名もの会員に協力していただいた。

清掃&パトロール・自然保護

12月14日(水) 9時～11時

事務局

年末恒例の鳩吹山清掃登山を、参加者 28 名で実施した。

西山ルートと真禅寺ルートに別れ、北回り入口までの清掃とパトロール、そしてササユリ保護活動を実施した。登山道にはゴミはほとんど無くゴミ袋に僅かであった。



清掃登山中の会員

ササユリ保護は、保護エリアの枯草の除伐、落ち葉の収集と散布などを 30 分で行い、来年の開花を待つだけ。



保護エリアに落ち葉を撒いて整備する

来年の開花は、イノシシ被害により今年の半分かもしれないが、1 本でも多く無事に咲いてほしいと願う。

山頂の景観保全作業

12月15日(木) 9時～11時

環境保全グループ 吉田博行



作業終了後、綺麗になった景観を眺める

今回は土田財産区に協力し会員 10 名及び土田財産区から 7 名で、鳩吹山山頂から子供たちでも景色がよく見える様に伐採作業を行った。伐採した松の木 3 本を、ロープで頂上に引き上げ、ベンチ(6ヶ所)として活用するように設置した。

FCV 可児 鳩吹山登山支援

12月17日(土) 9時30分～12時00分

地域支援グループ 柿元章吾

可児市で、子供たちにサッカーなどのスポーツ少年団の支援を行っている「スポーツクラブ FCV」。そこに所属する小学 1 年から 3 年の児童 33 名を鳩吹山に案内した。サポートは、会員 10 名と FCV スタッフ 3 名。大脇登山口から山頂までを往復する定番のルートである。



山頂で全員で記念写真

午後から雨予報で曇天の寒日であったが、スポーツ少年団だけあって、みんなとても元気! しかし、鳩吹山登山初体験の子も多いよう。短い時間だったが、思う存分登山体験ができたようだ。

これからの活動予定一覧

【環境保全 G 吉田博行】

- 山座川清掃
・2月23日(木・祝)カタクリP/9時集合
- 登山道整備
・3月23日(木)真禅寺P/9時集合

【登山 G 山田栄雄】

- 蔵王山、大山(渥美半島)
・2月15日(水)帷子地区センター/6時集合
- 秋葉山(静岡県)
・3月15日(水)帷子地区センター/6時集合

【パトロール G 古田圭史】

- パトロール
・2月8日(水)・3月8日(水)

【自然保護 G 笹崎三雄】

- 観察会 カタクリP/9時集合
・2月4日(土)・3月4日(土)

【事務局・その他】

- 連絡会 土田地区センター/9時半集合
・2月2日(木)・3月2日(木)

【鳩吹山ともの会 連絡先】

代表 高島 勝

■■■■ (自宅) / ■■■■ (携帯)